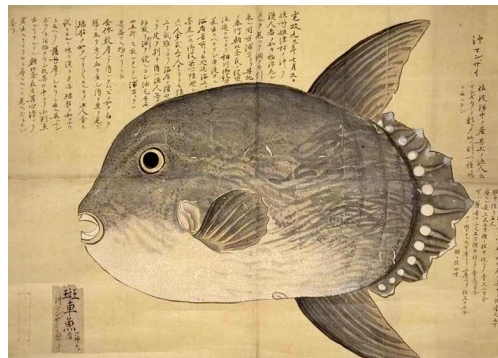


博物館と学芸員

を目指す



近世日本の博物図：左上から右下へ、アネハヅル、アホウドリ（幼鳥）、エトピリカ、マンボウ、カンムリツシガモ（絶滅種）クビワオオコウモリ、オオサンショウウオ、ジャワマメジカ
国立国会図書館ウェブページ「描かれた動物・植物 江戸時代の博物誌」より
<http://www.ndl.go.jp/nature/cha3/index.html>

42名 (生産11・アクア25・食品2・産経4)の学生が学芸員の単位を取得して卒業する。今年の卒業生つまり2006年入学生の当初履修者は64名であるから、65.6%、およそ3分の2の学生が学芸員の発令要件を得た。加えて2名の科目等履修生(修士課程1・社会人1)が単位修得者となり、オホーツクキャンパスでは合計44名が学芸員資格を得たことになる。

法的には、学芸員は都道府県の教育委員会の登録原簿に登録された登録博物館に勤務し、その発令を受けた者だけを指す。学芸員の資格は教員とは異なり免許ではない。よって博物館を辞めれば学芸員ではなくなる。フリーの学芸員は法的にはあり得ず、有資格者だけに許可される制限行為も存在しない。ついでに言えば、名称の独占的使用の制度がなく、無資格者や要件を満たさない施設で学芸員を名乗っていても罰則規定はない。ここが医師や弁護士、教員とは大きく異なる点である。

学芸員の名刺を持っていても、登録博物館以外の施設の職員は法的な意味では学芸員ではない。博物館法が管轄する博物館は登録博物館と、それに準じた内容を持つとやはり県教委が認めた博物館相当施設だけである。それ以外は国立も県立も市立も個人博物館も法的には同じ扱い、博物館類似施設である。博物館の名称もやはり使用制限はなく、誰がどんな施設や機関に使ってもよい。博物館の名称だけでは中身がわからないのは当然である。学芸員も博物館もその本質は法律や制度からは見いだせない。

博物館資料は一部に文化財保護法が適用され、法が保存を義務づけた資料もある。しかし、大多数の資料に法的な担保はなにもない。学術的に重要なタイプ標本もしかりである。これらのコレクションを守ってきたのは外的な強制力ではなく、学術的な証拠や自然の奇跡、歴史や文化の対象物に価値を認めた人びとの意志であり、その実現は学芸員の仕事である。法や行政の保護もなく、場合によっては予算にも不自由するなかで、人類と地球の遺産を次世代に伝える努力を日々繰り返す。それは資料に価値を見いだす研究、保存環境の提供、設置者からの予算の獲得、社会的関心を高めるための教育までと幅広い。目的はおなじでも手段はさまざまに個性が発揮される営みである。地味ではあるが、かけがえのない仕事であると、こっそり胸を張って学芸員は働くのである。

博物館情報学研究室・嘱託准教授 宇仁義和(うに・よしかず)

平成20年度東京農業大学学術情報課程（オホーツクキャンパス）経過報告

1. 開講科目

科目名	単位数	開講年次	担当教員	教科書
教育学概論	1	1年後期	井上正道	小澤周三編 1998『教育学キーワード』（集中講義）
博物館概論	2	1年後期	宇仁義和	全博協西日本部会編 2008『新しい博物館学』芙蓉書房出版
博物館資料論	2	2年前期	宇仁義和	大阪市立自然史博物館編 2007『標本の作り方』東海大学出版会
生涯学習概論	1	2年後期	宇仁義和	佐藤晴雄 2007『生涯学習概論』学陽書房
博物館情報論	1	2年後期	宇仁義和	波多江潤子 2007『新詳細DTP基礎改訂版』
博物館経営論	1	3年前期	宇仁義和	全博協西日本部会編 2008『新しい博物館学』芙蓉書房出版
視聴覚教育メディア論	1	3年前期	宇仁義和	オリジナルプリント
博物館実習	3	3・4年通年	宇仁義和	オリジナルプリント（集中講義）

2. 館園見学

学年	見学施設	分野	設置者・博物館法による区分
1年	博物館網走監獄	建築・歴史	私立・登録
1年	北海道立北方民族博物館	民族・考古	公立・登録
2年	網走市立美術館	美術館	公立・登録
2年	足寄動物化石博物館	自然史	公立・類似
2年	環境省阿寒湖畔エコミュージアムセンター	自然系施設	国立・類似
2年	釧路市こども遊学館	科学館・子ども博物館	公立・相当
3年	スガノ農機土の館（北海道遺産選定施設）	産業	私立・類似
3年	小樽水族館	水族館	私立・相当
3年	サッポロビール博物館	企業博物館	私立・類似
3年	北海道大学総合博物館	ユニバーシティミュージアム	国立・類似
3年	北海道大学植物園・博物館	植物園・自然史	国立・相当
3年	北海道開拓記念館	総合	公立・類似



博物館網走監獄



網走市立美術館

3. 実習とレポート課題

1) 札幌館園見学（8月31日- 9月3日）

上述の札幌周辺の博物館を見学した。今年度は昨年より1泊多い3泊4日とし、新たに大学博物館とユニバーシティミュージアム、そして植物園の見学を行なった。

2) 梱包実習（6月13日）

昨年とおなじく日本通運美術品事業部（東京）から専門家2名（徳田英昌主任指導員、松木弘技術顧問）を講師として招致し、学生会館1階のホールで実施した。新たな内容として美術品専用車を呼び、梱包済み絵画の積み込みを体験した。

3) レポート課題とテスト

文章作成やスケッチの機会としてレポートを課した。定期試験も記述式とした。

・博物館概論 案内書などで配布することを想定した宣伝チラシの作成（対象館：博物館網走監獄）。書評あるいは本紹介の作成（次から1冊選択：博物館の誕生、理科をアートしよう、博覧会の政治学、博物館を楽しむ琵琶湖博物館ものがたり、美術館の誕生、水族館への招待、リンネとその使徒たち）。

・生涯学習概論 生涯学習社会における博物館の機能と役割について、対象を定め・これまでの議論を整理し・事実を明らかにし・自分の考えを述べる。

・博物館資料論 展示作品の概要紹介と解説の作成（対象館：網走市立美術館）。グラフィック、照明、ケース、展示台などを含む展示状況のスケッチ（対象館：足寄動物化石博物館）。

・博物館情報論 定期試験のみ実施。問題は5問で、事前通知しておき「説明せよ」という設問としたが、単語の列記にとどまる回答が見られた。これは「説明」の意味が理解されていないためと思われる。

・博物館経営論 定期試験のみ実施。問題は1問で、事前通知したため事実上のレポートであった。

・視聴覚教育メディア論 「私が考えたミュージアム」として各自が発想した博物館の基本構想（名称、設置者・運営者、目的、場所、使命、地図）と基本計画（資料、建物、職員、附帯施設）、展示計画（常設展示室の概要・構成・平面図、最重要資料展示コーナーの俯瞰図、博物館本体の平面図、敷地全体の平面図）、展示パネル（あいさつ、常設展示室の概要、最重要資料の解説）を作成した。



梱包実習・美術品専用車



梱包実習・専用車への積み込み

○札幌館園見学



北海道遺産・スガノ農機土の館



北海道大学植物園博物館（旧農学部博物館）



おたる水族館バックヤード



北海道大学総合博物館



サッポロビール博物館
Sapporo Beer Museum
2009年09月01日



北海道開拓記念館収蔵庫

4. 館務実習（館園実習）

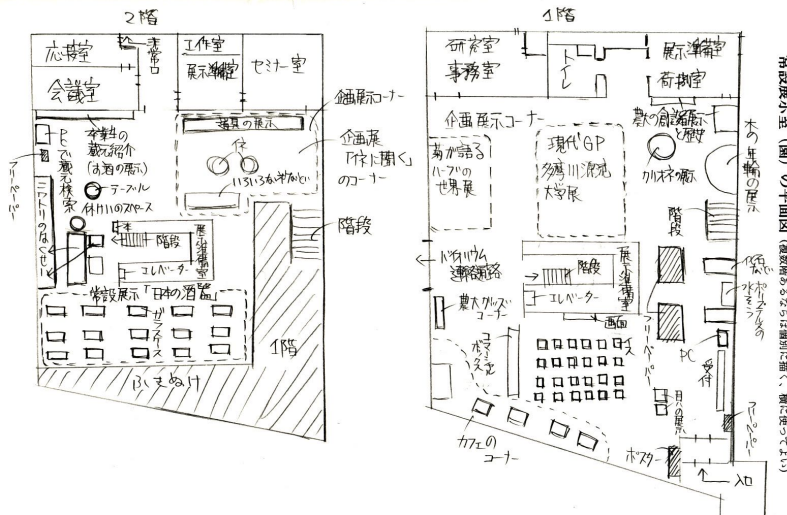
本年度の実習生は38名（3年生12名・4年生25名・科目等履修生1名）、受入先は北海道5館15名、青森県2館2名、山形県1館1名、福島県1館1名、茨城県1館1名、群馬県1館1名、埼玉県1館2名、東京都3館4名、神奈川県1館2名、長野県1館1名、静岡県1館1名、愛知県1館1名、香川県1館1名、鹿児島県1館4名、沖縄県1館1名であった。お忙しいなか、実習を行われた館園にお礼申し上げます。

学籍番号	氏名	期間	館園名
○生物生産学科 3年生4名・4年生6名 計10名			
18070000	女子学生	2009.8.14-8.26	美幌博物館
18070000	男子学生	2010.2.1-2.7	掛川花鳥園
18070000	男子学生	2009.9.9-9.13	根室市歴史と自然の資料館
18070000	女子学生	2009.8.1-8.14	恩賜上野動物園
18060000	女子学生	2009.8.24-8.28	青森県立郷土館
18060000	男子学生	2009.10.19-10.30	東京農業大学厚木キャンパス植物園
18060000	女子学生	2009.9.9-9.18	斜里町立知床博物館
18060000	女子学生	2009.9.9-9.18	斜里町立知床博物館
18060000	男子学生	2009.9.25-10.4	標津サーモン科学館
18060000	男子学生	2009.9.14-9.24	東京農業大学厚木キャンパス植物園
○アクアバイオ学科 3年生7名・4年生16名 計23名			
21070000	女子学生	2009.7.29-8.8	群馬県立自然史博物館
21070000	男子学生	2009.11.5-11.9	奄美文化財団原野農芸博物館
21070000	女子学生	2009.9.10-9.20	鶴岡市立加茂水族館
21070000	男子学生	2009.11.5-11.9	奄美文化財団原野農芸博物館
21070000	女子学生	2009.11.13-11.23	沖縄美ら海水族館
21070000	男子学生	2009.9.18-9.23	標津サーモン科学館
21070000	男子学生	2009.9.1-9.14	さいたま水族館
21060000	女子学生	2009.9.24-9.28	奄美文化財団原野農芸博物館
21060000	女子学生	2009.11.23-12.6	新屋島水族館
21060000	男子学生	2009.7.21-8.4	アクアワールド大洗
21060000	男子学生	2009.9.3-9.7	奄美文化財団原野農芸博物館
21060000	男子学生	2009.9.9-9.18	斜里町立知床博物館
21060000	男子学生	2009.10.16-10.22	標津サーモン科学館
21060000	男子学生	2009.7.24-7.30	豊橋市自然史博物館
21060000	女子学生	2009.9.24-9.28	奄美文化財団原野農芸博物館
21060000	女子学生	2009.8.1-8.10	アクアマリン福島
21060000	男子学生	2009.12.11-22	東京農業大学「食と農」の博物館
21060000	女子学生	2010.2.2-7	北海道立北方民族博物館
21060000	男子学生	2009.8.12-8.20	標津サーモン科学館

21060000	男子学生	2009.7.27-8.11
21060000	男子学生	2009.8.1-8.12
21060000	女子学生	2009.10.13-10.26
21060000	男子学生	2009.9.18-9.23
○食品科学科 3年生1名・4年生1名 計2名		
19090000	女子学生	2010.2.12-2.21
19060090	男子学生	2010.2.2-2.7
○産業経営学科 4年生2名		
20060048	女子学生	2009.8.14-8.26
20060082	女子学生	2009.8.14-8.26
○科等履修生 修士課程1年生1名		
49090000	男子学生	2009.9.9-9.13

さいたま水族館
 青森県宮浅虫水族館
 葛西臨海水族園
 標津サーモン科学館
 東京農業大学「食と農」の博物館
 北海道立北方民族博物館
 美幌博物館
 美幌博物館
 根室市歴史と自然の資料館

「館務実習日記」から



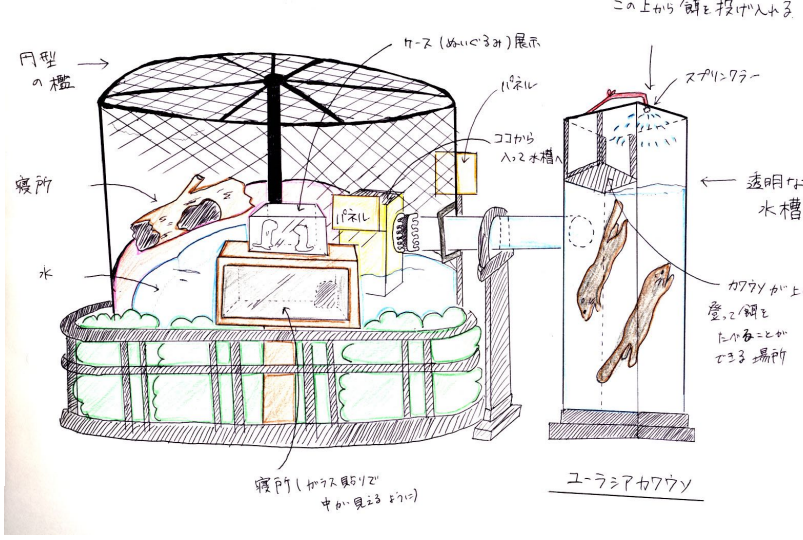
時間	実習内容 (課題名および概要)
8:30	食室内水木書、館外池の見回り(魚が死んでいた場合報告)
9:00	↓朝礼、朝のミーティング ドジョウ水木書のエア、水抜き。(角に設置してあるドジョウ水槽のノリヤには水が溜まり水定期的的に水抜きを行わないとエアの出口が悪くなるため) 第26回サマースクール開校(サマースクール補習員) ①職員紹介 ②魚カゴを仕掛ける ③バックヤードツアー ④魚を入れるための水木書作り ⑤魚カゴ回収 ⑥土場所を 変えて魚カゴを仕掛ける(午後回収)
12:00	↓昼食
13:00	午前中に仕掛けた魚カゴを回収(午前中に捕れた魚と午後 ↓の魚を水木書に入れて観察、種を同定)
15:00	サマースクール開校。(観察用水木書でバケツなどを ↓洗って明日のサマースクールの準備) おウサギの餌やり。(冷凍オマを解凍し、幅2.3cm程 ↓の大きで車輪セリにする)※おウサギの口の形を考慮 モズクがニ、ジドリガの餌やり。(モズクを糸筒に入れて(ワコ を剥がしてから)オマをさして餌やり)。モズクがニには3つ 4匹程度) 17:20 終了。

全体的な印象、感想、反省、発見、疑問など

実習期間を終えて、自分かとも感じた事は資料の登録や保存、整理等に依
る資料の取扱いの重要さを痛感しています。外部からの受け入れや収集した
サンプルを資料へと変える作業。資料を易く分けできない為、徐々に減ら
す保存スペース・様々な場所に保存されている資料、滞り展示の物動等様々な
解決していくべき問題や何かなはならない作業が山積みになっている事に衝撃
を受けました。そして資料の取扱いだけを何分認にはいるが、資料にふかふかがつ
れないという現状に驚きました。大学の講義等で知識としては知っていましたが、実際に目
の当たりにしてみると、想像を超えて改めて博物館の作業の大変さ・難し
さを痛感させられました。

又、野生動物(哺乳類・鳥類)、植物、考古学等幅広い分野の実習を通
習期間中に体験してみて、博物館に学芸員として働くには、深い専門知識
や幅広い分野の知識が必要だと感じました。来館者としての専門分野の関
なく博物館の学芸員は皆同じでいいわけ。その為、館内の事や地域の事について広範囲
の知識を備えていなくてはならず、又、専門分野ではその情報を差し出すた
常日通りの学んでいくなくてはならないのだと実感しました。

特別展の展示作業の補助もさせて頂いたことはとても良い経験
になりました。作業はほとんど終っていたはずですが、資料の配置に
展示にストーリー性を持たせておきたい人に入り込んでもらいやすくすることなど、
作業には覚えはないことが多く、学ぶべき点です。特に完成後には、資料の配
置が変わった意図に「外部の協力を得て特別展が成り立っていること
を学ぶべき点です。企画展の開催は学芸員によって一番花が
仕事でとらわっていたのですが、その裏にはたくさんの方々の
やりがいもその分大きかったです。ありがとうございました。



お気に入りの資料(コーナー)の鳥獣図(スケッチ・オマ、照明などを含める、横書き)

5. 年間カレンダー

4月8日	新入生対象オリエンテーション（体育館）
4月13日	前期開講科目授業開始
4月15日	第1回課程委員会（第二会議室）
5月12日	受講希望者向け説明会（2-204教室）
5月15日	受講希望者小論文提出締切
5月19日	受講許可者掲示
5月22日	全国大学博物館学講座協議会全国委員会：國學院大學（東京都渋谷区）に参加
5月26日	受講許可者への納付書配布（2-204教室）
5月26・29日	網走市立美術館「子どもの絵画展」見学（2年生）
5月30日	足寄動物化石博物館見学：展示室解説および化石レプリカ作成（2年生）
6月5日	受講料振込期限
6月13日	梱包実習（学生会館ホール）
6月26-27日	全国大学博物館学講座協議会全国大会を開催（オホーツクキャンパス）*
7月31日	前期開講科目授業（試験）終了
8月31日-9月3日	札幌館園見学旅行（3年生）
9月24日	後期開講科目授業開始
10月10-11日	収穫祭文展にパネル展示
10月28日	博物館網走監獄見学（1年生）
10月31日	阿寒湖畔エコミュージアムセンターおよび釧路市こども遊学館見学（2年生）
11月18日	北海道立北方民族博物館見学（1年生）
1月25日	後期開講科目授業（試験）終了
2月24日	第2回課程委員会（第二会議室）

*参加者88校151人。報告は、全国大学博物館学講座協議会 2010『全博協会報47』に掲載。

基調講演「博物館の国際的取組と日本の役割- ICOMとICOM-ASPAC-」 常磐大学 水嶋英治教授
分科会1（教育）：「網走地域の博物館の現状と課題」

網走市立美術館・古道谷朝生氏、美幌博物館・山鹿百合子氏、上湧別町ふるさと館・中島一之氏
分科会2（教務）：「学芸員養成の充実について」

文化庁文化財部美術学芸課長 栗原祐司氏

東京農業大学オホーツクキャンパス
学術情報課程・博物館情報学研究室
平成22年（2010）3月
099-2493 網走市八坂196
Tel: 0152-48-3857 Fax: 0152-48-2766